

国分高校通信 < 第22号 >

平成26年度版

平成27年1月23日(金)

鹿児島県立 国分高等学校

霧島市国分中央2丁目8番1号

TEL 0995-46-0001

3学期 始業式

いよいよ学年最後となる3学期が始まりました。生徒はそれぞれ、決意を新たにし、1月8日(木)の始業式では、校長式辞を聞くその表情にも意気込みが表れていました。



〔以下、校長式辞の抜粋〕

3年生はあとわずかです。「学問のさびしさに堪え、炭を継ぐ」という山口誓子の句が私の部屋に掛けてあります。今、苦しく、厳しい峠の登り途中だと思います。大丈夫、慌てる事なく、時には深呼吸して、心の炎を絶やすことなく、メラメラと燃やし続け、最後までベストを尽くして欲しいと、切に願います。

2年生は自分の進路を決める大切な年となります。それは、自分の生き方、在り方を考えるという事です。3年生の動きをしっかりと見て目に刻んで欲しいと思います。

1年生は、学校生活、特に部活動の中心となって活躍していく年となります。国分魂を具現化する中心的な存在にもなって欲しいと期待します。

さて、「大河は細流を集めて成る」という言葉があります。これはどんなに大きな河でも源流から大きな河なのではなく、流域の小さな流れを取り込みながら大河と成るという意味です。

年頭に際し、君たちが、国分高校での学校生活の一つ一つの瞬間を大切に、学びを深め、学んだことを有機的に結び付け、知的スタミナとするよう、強く願いたいと思います。なぜなら、知的スタミナこそは、君の人生を切り拓く力となっていくだろうと私は確信しているからです。

センター試験 激励会

1月16日(金) センター試験激励会を行いました。



激励会では、校長先生の激励の言葉の後、学年主任の先生や正副担任の先生方から、それぞれ激励の言葉をいただきました。

受験上の心構えや直前にすべき注意事項を確認し、激励会后、受験会場の下見に行き、次の日の受験に備えました。



センター試験



1月17日(土)・18日(日)の2日間、センター試験が行われました。今年から、生徒がいくつかの会場に分かれて受験する高校もありましたが、本校の受験生の会場は、例年通り、全員が第一工業大学でした。2日間とも少々寒くなりましたが、生徒たちは、最後まで粘り強く教科書や問題集で確認していました。